

第2回 部会検討結果報告書（都市基盤・産業部会）

記録者	神戸 悟	場所	市役所北庁舎第1・2・3会議室		
開催日時・場所	平成26年8月20日（土） 午前10時00分～12時10分				
出席者 （9名）	川口 克巳	藤井 麻由美	古川 博文	向井 佐知子	
	山田 和夫	浅井 琢也	神戸 悟	斉藤 寛人	
	山田 あずさ				
傍聴者	1名				

基本施策名	4 - 1 「計画的なまちづくりの推進」
-------	----------------------

今後（後期期間で）予想される新たなニーズ・課題（ウ）について

<p>「施策6-3 質の高い建築物の確保について、（イ）に現状の成果と課題が記載されていない。状況を把握し、積極的に進める姿勢が必要ではないか。」</p> <p>「現状が今回の部会でわからないのであれば、次回までに主管課に確認してもらえばよいと思う。」</p> <p>「課題に記載がないということは、基本的には大きな課題がなく、現状維持で進めていくという状況です。」</p> <p>「施策6-2に震災に対応した建築物の誘導があるが、これ以外の災害対策については、どの部会にて話し合っているのか。」</p> <p>「生活環境部会にて、防災関係の施策を取り持っていると思う。」</p> <p>「地震が東京で起こる可能性は高く、これからは減災の取組がより一層必要になると思う。」民間のアパートの一室をホテルのようなかたちで貸し出す民泊について、オリンピック・パラリンピックやラグビーワールドカップに伴い、外国からの訪問客も増えて、今後課題になっていくと思う。」</p> <p>「減災については、（ウ）の4つ目の項目に記載がある。」 これらの議論により2つの課題を模造紙に記載した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>建築物の耐震化について、市民への「見える化」を推進する必要がある。</u> ・ <u>ラグビーワールドカップ・オリンピックパラリンピックによる外国人訪問客の増加に伴う違法な民泊の問題が出てくる可能性がある。</u>

後期基本計画策定に向けた見直しの論点（H30～33年度）（エ）について

「施策6-1 良好な開発事業の誘導について、まちづくりの計画や条例などの情報を市民にわかりやすいかたちで周知する必要がある。」「けやき並木などまちの素晴らしい部分を市民にアピールする必要がある。」

「民泊については、外国人などが違法な貸し出し目的で建築することなどのないよう対策を講じる必要がある。」

「民泊に付随する問題で空き家を宿泊施設として貸し出すケースもあるのではないか。」

「市内には自転車駐輪場が整備されていない場所もあり、早急に整備が必要である。」

「市内の大企業と景観をアピールするためにタイアップして何かできないか。」

「駅前に観光マップのような、観光地や景勝地がどこにあるか分かりやすいものがあると良い。」

「狭あい道路が多い地域には、災害時に消防車が入れないような場合も考えられるので、入らなくても消火できるようホースが付随している特殊な消火栓の整備を考えてほしい。」「大規模な分譲マンションの建設が多くなっているが、付近の自治会との交流が少なくなっているため、交流できる場を提供してほしい。」

「被災地への応援に行った際、幹線道路では比較的早急に瓦礫などが片付けられていたが、狭あいな道路では重機が入れず、片付けが進まなくなっていた。」

「市内の道路では歩道が狭い場所も多く、電動の車椅子などの大型なものは歩道を通行できなくなっている問題もある。」

「市内では車椅子等の通行に支障のないようバリアフリー工事を施工しているが、歩道の幅員を拡げるのは、一朝一夕で進まない部分である。施策の内容としては4-4の社会基盤の保全・整備に関わってくると思うので、その部分での課題としましょう。」

「色々な問題が提示されたが、今後新たな問題としては、民泊の問題が大きくなってくのではないか。」

これらの議論をもとに発表する見直しの論点を決定した。

・ 2019年ラグビーワールドカップ、2020年東京オリンピック・パラリンピックが行われるため、国等の動向を注視しつつ、必要に応じて、違法な民泊の問題について、対策を講じる。

協働の実践に向けて（オ）について

「さきほど（エ）で提示した内容は、（オ）の内容であったため、そちらに提示しなおして欲しい。」

「（オ）の【良好な開発事業への誘導】に記載されている「地域まちづくり制度について、景観や諸制度など他の関係制度との連携を図る制度改正を進め、～」という部分の諸制度の中に民泊の問題も含まれると思うが、特に大きな問題として民泊という言葉を「民泊の問題など諸制度～」というに出してみてもどうか。」

「（エ）で提示した内容のうち、景観における大企業と提携と駅前の観光マップについては、（オ）の内容であったため、こちらの掲示してほしい。」

「道路にある避難所への誘導看板などを独自のものにして景観に配慮してほしい。（例として、避難所が学校であった場合、看板の色などを学校ごとのスクールカラーにする。）

「計画的なまちづくりの状況やまちづくり条例の内容、けやき並木などの市の素晴らしい部分を広報やホームページなどで分かりやすく市民に伝えて欲しい。」

「協働の実践に向けては、市民の側からも市政や市のことについて、できるだけ**関心**を持ってもらえるとうれしい。」

これらの議論の結果、以下の内容を発表することとした。

- ・ まちづくりやそれに付随する条例などの情報は専門的な部分もあるため、市民に分かりやすく広報を行う。